

2020.6

vol. 116

改訂版 vol. 46

女性委員会だより

らくだ



公益社団法人 岐阜県建築士会

〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番12号

岐阜県シンクタンク庁舎4階

〈電話〉(058) 215-9361 〈FAX〉(058) 215-9367



はじめに

■退任の挨拶

前女性委員長 長瀬 八州余

皆様の助けがあり、2年間委員長を全うすることができました。

私が、中津川支部ということで、小回りがきかず、特に岐阜支部・西濃支部の方にいろいろなお願いをして、どうにか委員会活動を、進める事ができたと思います。

ブロック会運営委員の桂川さんには、この2年間にいろいろな所へご一緒していただき、本当に助かりました。

10年前の20周年の時に、30周年などずいぶん先のことと思っていましたが、自分が委員長の時に、30周年の行事等をおこなうとは思っていませんでした。

誰でもが委員長になれるような体制づくりをしていきましょうという事で、スタートしましたが、岐阜から離れていても、できる体制になったかどうかはわかりませんが、メーリングリストを利用して、できるだけ発信して、皆さんと意見の共有ができるようにしてきたつもりです。

最後は、新型コロナウイルスの為に、行事が中止・延期となり区切りを付ける事なく、新委員長の伊藤さんへ引継ぐことになってしまいました。

2年間ありがとうございました。



■委員長挨拶

新女性委員長 伊藤 麻子

今年度より女性委員長を務めさせていただきます。改めてよろしくお願いいたします。

これまでは、先輩方の後をついていくだけのひたすら楽しい活動でしたが、少しはお役に立てるよう不慣れながら勤めていきたいと思います。

災害多発の日本となり明日は我が身と身構えるうちに、今度は新型ウィルスにより生活が変わってしまうという、これまでに想像もしない状況となってしまいました。人と会って話すことが実に有難いと感じます。

先輩方が行ってこられたこれまでの活動も一層大切に、今できることを考え行動しようと思っております。どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



今回の記事

◇ はじめに

◇ 今回の記事

◇ 今後の予定・お知らせ

◇ 研修会「時間の使い方」

日 時:令和元年11月26日(火)

◇ 第5回 たくみ女子会

日 時:令和元年12月14日(土)

◇ 見学回「大垣市役所新庁舎」

日 時:令和2年1月28日(火)

◇ 建築士会 東海北陸ブロック会女性建築士協議会
令和元年度後期ブロック愛知大会

日 時:令和2年2月22日(土)～23日(日)

◇ 第19回 気楽にらくだ会

日 時:令和2年3月7日(土)

◇ 編集後記



今後の予定・お知らせ

◆ 東海北陸ブロック会 女性建築士協議会

令和2年度前期定例 飛騨古川会議

日程 : 令和2年6月27日(土)

新型コロナウイルスの為、
現地開催中止 Web 会議に

◆ 第29回全国女性建築士協議会(福岡)大会

日時: 令和2年7月18日(土) - 19日(日)

新型コロナウイルスの為、延期



研修会 「時間の使い方」

日 時: 令和元年 11 月 26 日(火)

13:15~15:15

会 場: 各務原市産業文化センター2階 第二会議室

(住所: 各務原市那加桜町 2-186 電話: 058-371-2846)

参加者: 12 名 (女性委員 10 名 + 岐阜県建築士会員 1 名 + 愛知建築士会員 1 名)

講 師: マスターライフオーガナイザー 竹内靖子氏



(↑セミナーの様子)

今回は、東海北陸ブロック会女性建築士協議会を通して他県の女性委員にもお知らせをしていましたので、愛知建築士会より一名の参加がありました。

岐阜県内だけでなく、他県の方とも交流を持つことがで

きうれしかったです。

多くの方のご参加ありがとうございました。

セミナーに参加して

報告者: 堀 暎美

「時間の使い方」というテーマで竹内先生のセミナーが開催されました。

時間が有限であることを、数字であらわしたり、様々なデータや名言で説明を頂きました。

又行動の優先順位を考え、理想の私を色々な角度から書き出すという作業をしました。

日々の忙しさからひととき離れ、俯瞰して自分の時間の使い方を考える良い機会となりました。

セミナーの途中や、終わりにも色々な質問が出され、盛り上がった研修となりました。



(↑講義の様子)



(↑実験の様子)



第5回 たくみ女子会

日時:令和元年12月14日(土) 13:30~16:30

会場:OKB ふれあい会館 3階 301中会議室
(岐阜市藪田南5丁目14-53)

参加者:約58名

学生23名、求職者2名、アドバイザー20名(内女性委員7名)、アカデミー関係者10名、建築士会関係者3名



(↑セミナーの様子)

たくみ女子会に参加して

報告者:長尾 則子

年1回のこの会は今年で5回目開催となり、国際たくみアカデミー様をはじめ関係者様の熱いご意志やご協力によるものであり、回を重ねて続くことで県内の建築女子の交流の場となり、じわじわと認知されてきていると感じております。

女性委員会も協力させていただき、その中で私においては自分の娘より若い建築女子学生等の方々に、自分の拙い経験を話すことで何か感じていただければとグループトークに参加致しました。

仕事体験談では、若手の女性監督が、パワーポイントで自分の仕事の内容説明をわかりやすく話してくださいました。

女性の休憩室・トイレの環境整備も大企業は進んでいる様子があり、女性も働きやすいようで安心いたしました。

グループトークでは、テーブルごとに若手3対 経験者3で座談し、時間もゆったりとれて、どのテーブルも盛り

上がっていました。途中 席移動することでより多くの方と交流でき、この流れや資料は良くご準備されていると感じました。

私と同じテーブルの経験者は、去年、工業高校の娘様の付き添い側で参加していらした方で一年ぶりの再会に、お互い同志のような感覚になりました。今回は経験者側で、仕事の写真などトーク用に準備持参されていて、感心いたしました。

学生さんの質問で印象に残ったのは、大学院に進むか、就職か、ゼミの先生の院に進んだ方が良いというアドバイスがある話です。彼女が院でどんな研究したいのか、親に説明して納得してもらえればよいのですが、私は、自分の娘だったらと親の立場になって院の費用や期間を考えてしまい、彼女の未来なので応援したいのに、胸中複雑な思いでした。

会は大勢の方の参加・交流ができ、無事に終わり、大変意義のある会になったと感じました。皆様のご協力のおかげであり参加させていただきありがとうございました。



(↑受付の様子)



(↑女性エンジニアによるセミナーの様子)



(↑グループトークの様子)

見学会 大垣市役所新庁舎

日 時:令和2年1月28日(火) 10:00~11:30

会 場:大垣市役所

(住所:大垣市丸の内2丁目29番地 電話:

0584-81-4111)

参加者:8名



(↑公室にて集合写真)

大垣市役所新庁舎の見学

報告者:宇佐美 泉

1月28日、外構工事が行われている中、新年より供用開始された大垣市役所新庁舎の見学会に参加した。

4階会議室に入り、市総務部庁舎建設推進室室長の奥村公彦氏より工事の経緯、建設概要等をビデオやCG、工事現場動画や資料を基に解説していただいた。

平成24年より新庁舎建設推進本部が設置され、平成29年12月に新庁舎建設工事を開始令和2年1月に新庁舎供用開始となった。まだ旧庁舎解体工事並びに外構工事が残っているため、令和4年3月に全て完成の予定だそうだ。

概要等は、「大垣市役所新庁舎」で検索すると結構細部まで出てくるので、ここでは省略するが、総工費121億円で、(本体工事費104億円、外構工事費5億円、旧庁舎解体工事費12億円)本体工事費104億円の中で特に、地上には見えてこない部分にかなりの工事費がかかったそうだ。

大垣市は水の都ともよばれ地下水が豊富なので、地下には湧水槽があり非常時の水として蓄えられ、またその地中熱を利用したヒートポンプ空調システムを採用したり、利点はあるのだが、反面地盤が軟弱で地震等の災害時に液状化が懸念された。そのため敷地内に、杭基礎直径2000φ、長さ24m(6m+18m)を打設、及び建物下部から13mまでの地盤をサンドコンパクションパイル工法による地盤改良をし、さらに敷地周囲に土留め壁を設置して、液状化対策と地下水の侵入を防ぐなど、地業工事(基礎工事)だけでも、かなりの日数と工事費用が掛かったとのこと。工事のビデオを観ながら説明を聞き納得した。

また、防災拠点の中核として耐震性を高める免震構造が採用され、その免震装置について説明を聞いた。装置は3種類(正確に言えば4種類)で、

* 積層ゴム一体型U字ダンパー

* オイルダンパー

* 滑り支承(直動転がり支承)

あとから、地下の免震層を見学できるとのことで、設置時の動画や建設工事の動画等を見て、建物見学へ。

最初に市長室、続いて正副議長室や議場も見学した。議場内はバリアフリーで、一段高くなっている議長席は階段昇降機が設置されていた。そして、最上階の8階の議場傍聴席と食堂を見学した。食堂は意外とこじんまりしていたが、市民の方々がお茶や会話を楽しんでおられた。次に免震装置を見に地下に下り、それが並ぶさまに圧倒された。やはり実際に見てみるとその装置の大きさと免震層の空間に目を見張った。最後に地下から1階ロビーに行き、AIロボットに庁舎の案内や各課への誘導サービスをしてもらった。

とても楽しく興味深い見学だった。



(↑新庁舎建設担当の市職員奥村氏より説明を受ける)



(↑見学の様子。廊下が広いです。)



(↑議場見学の様子)



(大垣市の市章)



建築士会

東海北陸ブロック会女性建築士協議会

令和元年度後期ブロック愛知大会

日 時: 令和2年2月22日(土)~23日(日)

会 場: 受付・記念事業

(公社)愛知建築士会会議室

(名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋
商工会議所ビル9階)

懇親会

しら川別邸日本料理大森

(名古屋市中区三の丸1-1-1 名古屋能楽堂
内)

宿泊・会議

KKRホテル名古屋

(名古屋市中区三の丸1-5-1)

昼食・見学会

金シャチ横丁・名古屋城本丸御殿

(名古屋市中区本丸1-1)

テーマ:『これからのブロック活動を考える』

参加者: 岐阜県からは9名の予定

新型コロナウイルス拡大のため現地開催は中止となりました。



(↑当日配られる予定だったお菓子とお茶)

現地開催中止等について

報告者:長瀬 八州余

名古屋市での開催がコロナウイルス感染リスクの為に現地開催は中止となりました。

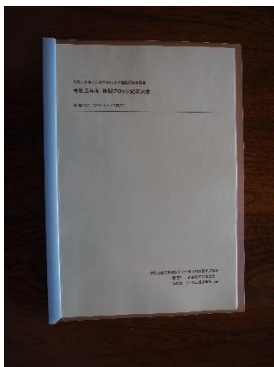
愛知の女性委員会から、各県へ資料の冊子と当日配られる予定のお菓子とお茶を郵送されました。

各県の委員長は、資料の冊子をブロック会の運営委員へできるだけ早く渡し、メーリングリスト(ML)を利用して、意見交換をおこない、諸々の手続きを推し進めました。

メールでの意見を元に事務局の森本さんが、議事録を作成し、東海北陸ブロック会女性建築士協議会愛知大会を閉会することができました。

平成30年度、令和元年度の2年間のブロック会では、運営委員12名と運営委員長、事務局、相談役の計15名でMLを作り、連絡等を常に取り合っていましたので、今回の中止決定も大変ではありましたが、速やかに決定することができたと思います。

大森運営委員長や愛知建築士会女性委員の方は、本当にご苦労だったと思います。皆様ありがとうございました。この経験を、今後活かしていければと思っています。



(愛知大会冊子)



(30周年記念懇親会 パンフレット)



第19回 気楽にらくだ会

日時:令和2年3月7日(土) 13:30~15:30

会場:ぎふメディアコスモス おどるスタジオ
(岐阜市司町40-5 電話058-265-4101)

テーマ:

伝わりやすい話し方「言葉は世渡りのパスポート」

講師:前田幸子先生(フリーアナウンサー)

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。



編集後記

46号をお届けします。

令和元年度後期の報告となっています。

新型コロナウイルスの為、行事が中止・延期となり、なんともやるせない内容になってしまいました。

今回は「かわらなでしこ」をマークに使用しましたがいかがだったでしょうか

皆様からの投稿はいつでもお待ちしております。
また、編集参加、問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

編集委員(長瀬)

公益社団法人 岐阜県建築士会
岐阜市藪田南5丁目14番地12号
岐阜県シンクタンク庁舎4階



TEL 058-215-9361 FAX 058-215-9367

<http://www.gifukenchikushikai.or.jp/>

Eメールアドレス kensi578@juno.ocn.ne.jp

※ 女性委員会担当まで宜しくお願い致します

